濃度計量証明書

計量証明書番号　濃261027017
2026年10月27日

種子島・ティーエムイーエス 株式会社 様

計量証明事業登録　鹿児島県登録第29号(濃度)
(事業者)
鹿児島県鹿児島市七ツ島一丁目1番地5
一般財団法人 鹿児島県環境技術協会
(事業所)
鹿児島県鹿児島市七ツ島一丁目1番地5
一般財団法人 鹿児島県環境技術協会

一般財団法人 鹿児島県 環境技術協会 理事長印

環境計量士　山口　善敬

試料受付日	2026年10月21日	試料採取者	依頼者採取
採取日時	2026年10月20日　9時00分	採取時気象	晴れ
採取場所・業務名	最終処分場付近		
特記事項			

ご依頼を受けました試料についての計量の結果を次のとおり証明致します。

試料名	浸透水		試料区分	地下水、湧水
計量項目	単位	計量結果	計量方法	
生物化学的酸素要求量	mg/L	0.5未満	JIS K0102-1 18	
化学的酸素要求量	mg/L	3.7	JIS K0102-1 17.2 酸性過マンガン酸カリウムによる酸素消費量	

備考	計量結果の欄に未満と表示されている数値は定量下限値を示す。

［法第十五条の二の三、法第十五条の二の四］

作成日：令和8年11月16日

対象期間：令和8年10月1日　～　令和8年10月31日

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量［規十二条の七の二 七 イ、規十二条の七の五 六 イ］

種類	数量(単位)
廃プラスチック類	61.420（　t　／月）
金属くず	0.280（　t　／月）
ゴムくず	0.000（　t　／月）
ｶﾞﾗｽくず･ｺﾝｸﾘｰﾄくず･陶磁器くず	5.260（　t　／月）
がれき類	14.980（　t　／月）

残余容量（年度末時点）［規十二条の七の二 七 ハ、規十二条の七の五 六 ハ］

測定年月日	令和8年10月31日
測定結果	127647.672m^3

展開検査の実施状況［規十二条の七の二 七 ニ、規十二条の七の五 六 ニ］

実施回数	41回
安定型産業廃棄物以外の廃棄物の付着又は混入が認められた年月日	令和　年　月　日
	令和　年　月　日
	令和　年　月　日
	令和　年　月　日

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回)［規十二条の七の二 七 ホ及びヘ、規十二条の七の五 六 ホ及びヘ］

採取場所	安定型処分場浸出水処理施設放流口		
採取年月日	令和　8年10月20日		
検査結果が得られた日	令和　8年10月27日		
BOD※1	0.5mg/ﾘｯﾄﾙ未満	基準値	20mg/ﾘｯﾄﾙ以下
COD※1	3.7mg/ﾘｯﾄﾙ	基準値	40mg/ﾘｯﾄﾙ以下
異状の有無	有　・　(無)		
必要な措置を講じた年月日とその内容※2			

水質検査の実施状況と措置(年1回)［規十二条の七の二 七 ホ及びヘ、規十二条の七の五 六 ホ及びヘ］

	地下水		浸透水	河川
採取場所	上	下	処分場内排水管出口	河口手前
採取年月日	令和　年　月　日	令和　年　月　日	令和　年　月　日	令和　年　月　日
検査結果が得られた日	令和　年　月　日	令和　年　月　日	令和　年　月　日	令和　年　月　日
検査項目	25項目	25項目	25項目	25項目
検査結果	別紙記載の通り	別紙記載の通り	別紙記載の通り	別紙記載の通り
異状の有無	有　・　(無)	有　・　(無)	有　・　(無)	有　・　(無)
必要な措置を講じた年月日とその内容※2				

施設の点検（定期的）［規十二条の七の二 七 ロ、規十二条の七の五 六 ロ］

	擁壁等		
	擁壁	えん堤	その他（　）
点検年月日	令和8年10月31日	令和　年　月　日	令和　年　月　日
異状の有無	有　・　(無)	有　・　無	有　・　無
必要な措置を講じた年月日とその内容※2	令和　年　月　日	令和　年　月　日	令和　年　月　日

※1　いずれかを記載すること。　※2　異状が認められた場合のみ記入すること。